

日本保育協会創立60周年記念

保育を高める全国研修大会

開催要項

— 日本保育協会女性部創立50周年記念祝賀会同時開催 —

【大会テーマ】 今、「保育」を考える～「こどもまんなか社会」の実現に向けて～

令和5年4月、こども政策の司令塔となる「こども家庭庁」が発足しました。この時代の節目に日本保育協会は創立60周年を迎えます。加速化する少子化問題や待機児童がピークアウトすることによって、これから保育の現場はさらなる保育の質の向上と地域の子育て家庭にも目配りすることが求められる時代になっていきます。

子どもたちの幸せな未来のためにこれからの保育園に何ができるのでしょうか。本大会は、5年後、10年後の将来的な課題を見据えたこれからの時代にふさわしい保育のあり方を共に考えあう機会とし、「こどもまんなか社会」の実現を目指していきたいと思います。また、記念祝賀会では会員の皆さまと共に日本保育協会の60年および日本保育協会女性部の50年の歴史を振り返り、未来志向でこれからの活動について語り合う場として開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

主催	社会福祉法人 日本保育協会
後援	こども家庭庁
対象	保育所(園)、認定こども園等の理事長・園長・保育者及び関係者 1,000名
会場	東京ドームホテル(〒112-8562 東京都文京区後楽1-3-61)
交通	JR総武線「水道橋」駅東口から徒歩約2分 都営地下鉄三田線「水道橋」駅A2出口から徒歩約1分

日時	記念式典・表彰式	令和5年10月23日(月)	13時30分～16時00分
	記念祝賀会(女性部祝賀会)	令和5年10月23日(月)	18時00分～19時30分
	保育を高める全国研修大会	令和5年10月24日(火)	9時30分～15時50分

参加費	15,000円
	※記念祝賀会にご参加される方は別途記念祝賀会費が必要です。詳細は2ページをご覧ください。
	※定員(1,000名)になりしだい受付終了となります。

日程表

日程	時間	11:30	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
第1日 10月23日(月)			受付	開場	開会 記念式典 表彰式	休憩	記念講演	ご案内	祝賀会開場 (受付)	祝賀会	
日程	時間	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00		
第2日 10月24日(火)		開場	行政説明	休憩	基調講演	昼休憩	シンポジウム	休憩	パネル ディスカッション	閉会	

大会プログラム <第1日目>

○創立60周年記念式典・表彰式 (13時30分～14時30分) 60分

創立60周年記念式典／令和5年度永年勤続保育者表彰式／
創立60周年記念永年勤続施設長表彰式／創立60周年記念感謝状贈呈式

○記念講演 (14時40分～15時50分) 70分

「乳幼児期の子どもの育ちと保育～これからの時代を人として豊かに生きていくために～」(対談)

福岡 伸一 氏 (青山学院大学 総合文化政策学部総合文化政策学科 教授)

井桁 容子 氏 (任意団体保育SOWラボ 代表／非営利団体コドモノミカタ 代表理事)

人として生きていくための基盤となる様々な感覚が育つ乳幼児期は、これからの時代を豊かに生きていくために大変重要な時期ですが、子どもに関わる大人たちは、つつい目の前の状況に追われてその場しのぎの関わりや対応になってしまいがちです。

そこで、本講演では、生物学者・福岡伸一氏から改めて、生物学的な視点での乳幼児期の重要性についてお話をお伺いし、乳児保育の現場で40年子どもと生活してきた井桁容子氏を交えて、様々な感覚が育つ乳幼児期の子ども時代に大切なことやこれからの時代を「人として豊かに生きていく」とはどういうことなのかを考えてみます。そのうえで、これからの時代に合った子ども理解や大人の役割などを、保育の視点で解題していただき、保育園の役割、保育者の専門性への理解を深めていきます。



福岡 伸一 氏 (ふくおか しんいち／青山学院大学 教授)

生物学者。1959年東京生まれ。京都大学卒。米国ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て青山学院大学教授・米国ロックフェラー大学客員教授。大阪・関西万博(EXPO 2025)テーマ事業「いのちを知る」プロデューサー。サントリー学芸賞を受賞し、88万部を超えるベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』(講談社現代新書)、『動的平衡』(木楽舎)など、“生命とは何か”を動的平衡論から問い直した著作を数多く発表。



井桁 容子 氏 (いげた ようこ／任意団体保育SOWラボ 代表)

福島県いわき市生まれ。実践を通じた保育の研究機関である東京家政大学ナースリールームにおいて42年間、0～3歳児の保育の実践と研究に従事。2023年4月より現職。保育現場から抽出した子どもの本質、質の高い保育の在り方について数多くの実践研究や講演、NHK Eテレ「すくすく子育て」助言者、子育てや保育関連番組・新聞等でのコメンテーターなどメディア出演、子ども番組や玩具制作の監修、DVD制作、親子向け音楽CD監修、著書多数。代表作に「ていねいなまなざしでみる乳幼児保育」「ありのまま子育て」「保育でつむぐ子どもと親のいい関係」など。講演・ワークショップ・コンサルティングを通じて日本の子どもがおかれる環境の質の底上げに尽力中。

<受賞> 育児雑誌が選ぶ「第13回ペアレンティングアワード」文化人部門
受賞 2020年11月

○日本保育協会創立60周年記念／女性部創立50周年記念祝賀会

(18時00分～19時30分) 90分

記念祝賀会費：15,000円

※立食(ビュッフェスタイル)を予定しています。

※定員(600名)になりしだい受付終了となります。

※別途、研修大会参加費(15,000円)が必要です。(詳細は1ページをご確認ください)

大会プログラム <第2日目>

○行政説明（9時30分～10時15分）45分

「これからのこども政策について」 こども家庭庁こども成育局（依頼中）

○基調講演（10時30分～11時30分）60分

「こどもの未来を救う保育」

柴田 悠 氏（京都大学大学院人間・環境学研究科 教授）

0～2歳の間の良質な保育、とりわけ人生初期の集団生活の経験は子どもの将来の社会関係の安定化と親の育児ストレス軽減が子育ての幸福感を高めるのではないかと期待されており、今後は虐待・孤立・不利連鎖のリスクなど切実に保育を必要とする家庭に保育が行き渡るよう、保育の現場が地域の子育て家庭にもこまやかに目配りする施策が求められています。

子どもたちの幸せな未来のためにこれからの保育は何ができるのでしょうか。本講演では、この深刻な状況にある少子化時代における保育の意義について学び、子どもたちが幸せになるための保育とはなにかについて追求していきます。



柴田 悠 氏（しばた はるか／京都大学大学院 教授）

京都大学で学士号・修士号・博士号を取得。同志社大学准教授、立命館大学准教授、京都大学准教授を経て、2023年度より現職。社会政策学会学会賞受賞。専門分野：社会学、幸福研究、社会保障論。

どうしたら幸せに生きられるのか？身近な人の幸せをサポートするには、どうしたらいいのか？「より多くの人々が幸せに生きられる社会」をつくるには、どうしたらいいのか？——こういった関心のもとで、「幸せ」「生き方」「親密性（友人関係・恋愛・結婚・家族）」「社会保障」「近代化」などについて、社会学的に研究している。

○シンポジウム（12時50分～14時20分）90分

『「こどもまんなか社会」の実現に向けた保育施設のありかたを考える』

こどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する政策を社会の真ん中に据えた「こどもまんなか社会」。すべての子どもの権利を保障し、子どもの育ちや地域の子育てに関わる地域の拠点として保育施設が果たす社会的役割はこれからますます重要になってきます。仕事と家庭の両立、子どもの虐待や貧困など子どもたちを取り巻く社会状況についての課題を改めて見つめ直し、「こどもまんなか社会」の実現に向けて、これからの保育施設のあり方について考えていきます。

【シンポジスト】

大豆生田 啓友 氏（玉川大学教育学部 教授）

増 沢 高 氏（子どもの虹情報研修センター副センター長／明治大学大学院文学研究科講師／
JaSPCAN（日本子ども虐待防止学会）副理事長）

大 畑 慎 護 氏（株式会社ワークライフバランス コンサルタント）

天 野 妙 氏（みらい子育て全国ネットワーク(miraco) 代表）

【コーディネーター】

新 保 雄 希 氏（創立60周年記念事業作業部会長／日本保育協会青年部長／泉の台幼稚園園長）

○パネルディスカッション（14時40分～15時40分）60分

「保育の現場からこれからの保育施設のありかたを語り合う」

人口減少社会に入り、これからの保育現場はすべての子どもの育ちを保障するという視点から、地域との関係や時代を見据えた保育のあり方を考えていく必要があります。日本保育協会会員施設の施設長・保育者の方にご登壇いただき、未来志向で今後の保育施設のあり方について議論を交わし、これからの日本保育協会の方向性について考えていきます。

【パネリスト】

日本保育協会青年部より園長、保育者 各1名

日本保育協会女性部より園長、保育者 各1名


【コーディネーター】


高橋 英治 氏（創立60周年記念事業実行委員長／日本保育協会理事／富士こども園園長）

○閉会のご挨拶（15時40分～15時50分）10分

川鍋 慎一（日本保育協会 常務理事）

大会参加・宿泊・昼食のお申し込みについて

申し込み方法等	<ul style="list-style-type: none">■参加申込みは、日本保育協会ホームページの「研修事業」>「大会事業」>「創立60周年記念 保育を高める全国研修大会」からか、以下 URL もしくは QR コードよりお申込みください。 <p>申込み専用サイト URL https://sec.tobutoptours.co.jp/web/evt/hoikuwotakameru-zenkoku-kensyu/</p> <ul style="list-style-type: none">■参加申込み締切日：<u>令和5年9月29日(金)</u> <div style="text-align: right;"></div> <ul style="list-style-type: none">■参加申込みの他、参加者の変更、キャンセル、支払い、Web 請求書の発行、参加券等の発行は全て上記の専用サイトのマイページより行うことができます。 <p>【申込みの流れ】</p> <ul style="list-style-type: none">■はじめてのお申込みの際に、新規ユーザー登録画面より名前・メールアドレス・パスワードなどを登録しアカウントを作成してください。アカウント作成後、マイページに推移します。■参加者登録画面より、大会参加、祝賀会参加、弁当、宿泊のお申込み手続きに進んでください。■支払画面より、銀行振込・クレジットカードをお選びいただき、請求書の発行、支払い手続きをお済ませください。■支払い手続き完了後、参加券をPDFでダウンロードできます。ダウンロードした参加券を印刷して当日会場にご持参ください。■申込み登録操作の詳細は、専用サイトのマイページをご確認ください。■申込み完了後、登録いただいたメールアドレス宛に参加登録完了のご案内をお送りします。<ul style="list-style-type: none">注1：申込後、30分以内に参加登録完了メールが届かない場合には、東武トップツアーズ株式会社 グローバル事業部にご連絡ください。注2：お使いのパソコン・スマートフォン等の設定でメールの受信拒否設定をされている方は、「@tobutoptours.co.jp」からのメールが受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。■9月29日(金)までの変更・キャンセルは参加者ご自身にて専用サイトのマイページからお手続きを行ってください。9月30日(土)以降の変更・キャンセルは東武トップツアーズ株式会社 グローバル事業部までご連絡ください。■申込み締切り後、定員に達していない場合には申込み期間を延長する場合がございます。
参加費等の振込当日のご案内等	<ul style="list-style-type: none">■お申込み受付後、令和5年9月29日(金)までに参加費、宿泊・昼食代金を銀行振込み又はクレジットカードにてお支払いください。なお、大会参加費、記念祝賀会参加費については入金後のキャンセルによる返金対応はいたしかねますのでご了承ください。■宿泊や弁当のキャンセル等については、「宿泊のご案内」「昼食のご案内」ページの「取消について」をご確認ください。■大会当日はお申込みいただいた参加券をマイページからダウンロードの上、必ずご持参ください。■大会資料は当日会場にて配布いたします。■会場は東京ドームホテル地下1階「天空」となります。会場アクセスは6ページをご確認ください。

<p>留意事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 宿泊や交通・昼食については参加費に含まれていません。ご希望の方は東武トップツアーズ株式会社を通じて宿泊と昼食の申込みを受付けておりますのでご利用ください。 ■ 天災地変等により、交通機関のサービス提供の中止、官公庁等の命令があった場合、その他の事由が生じた場合、安全かつ円滑な会場での実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいと主催者が判断した際には、事前にご参加の方にご連絡させていただきますのであらかじめご了承ください。 ■ 主催者の責に帰すべき事由により当初の日程どおりの大会の実施が不可能になったときは、参加費を返金いたします。 ■ 本大会の録音・録画、撮影、転用、および資料の複写・転載等を固く禁止します。 ■ 有事の際には、発生時の状況や会場周辺の安全確認ができましたら、受講者の皆様にその後の対応をお知らせいたします。事務局スタッフから指示があるまで会場内でお待ちください。 ■ 感染予防のため、手洗い・うがい・咳エチケットなどを心掛けてください。また、体調不良や発熱症状がある方はご来場をお控えくださいますようお願いいたします。 ■ 個人情報の取扱いについて 参加のお申込みにあたりご提供いただいた情報は、本大会の運営・管理の目的に限り使用いたします。なお、申込み受付及び宿泊等予約業務を委託する東武トップツアーズ(株)グローバル事業部には、上記目的のため、情報を共有させていただきます。
<p>問い合わせ先</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本会の参加、宿泊・昼食の申込み先、お支払い等に関するお問い合わせ先（旅行企画・実施） （観光庁長官登録旅行業第38号 JATA正会員・ボンド保証会員） 東武トップツアーズ株式会社 グローバル事業部 担当：野崎・黒田 〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル18F TEL：050-9014-8468 E-mail：global_hoiku@tobutoptours.co.jp 営業日・時間：平日10時～18時（土日祝祭日休業） （総合旅行業務取扱管理者 鈴木 信人）  旅行業公正取引協議会 会員 ■ 本会のプログラム等、内容に関するお問い合わせ先 社会福祉法人 日本保育協会 研修部 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル6階 TEL：03-3222-2115（受付時間：平日9時～12時／13時～17時30分） E-mail：kensyu@nippon.or.jp

【会場アクセス】

東京ドームホテル 地下1階 天空の間

〒112-8562 東京都文京区後楽 1-3-61

電話 03-5805-2111(代)

【周辺地図】



宿泊のご案内

宿泊設定日：令和5年10月22日(日)、23日(月)、24日(火)

旅行代金：お1人様当たり 1泊朝食付き(税・サービス料込)

ホテル名	部屋タイプ	内容	旅行代金	交通アクセス
東京ドームホテル	シングル	朝食付き	20,100円	JR水道橋駅東口より 徒歩2分
	ツイン	朝食付き	12,700円	
	トリプル	朝食付き	10,300円	

*東武トップツアーズ(株)の募集型企画旅行です。旅行条件書をご確認の上、お申し込みください。

【取消について】 * 1泊ごとに下記の取消料を申し受けます

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 20日目(日帰り旅行にあっては10日目)にあたる日以降8日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 7日目にあたる日以降2日目にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

*宿泊当日正午までに取消の連絡がない場合は、無連絡不参加として取り扱い、100%の取消料を申し受けます。

*取扱店舗休業日に変更、取消が生じた場合は、一旦問い合わせ先のEmailにご連絡をお願い致します。営業時間外のご連絡は翌営業日の取扱いとさせていただきます。

*10月22日(日)は休業日にあたるため、取消については宿泊施設にお申し出ください。

*今回取り扱うホテルは会場となる東京ドームホテルのみとなり、先着順となります。

*最少催行人員1名(添乗員同行なし)

*個人情報の取扱いについて

旅行申込みの際に提出頂いた個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただき、お客様がお申込みいただいた旅行において運送、宿泊機関、手配代行者等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続き、並びに大会運営に必要な範囲内で、東武トップツアーズ(株)および日本保育協会と共同利用させていただきます。

昼食のご案内

設定日：令和5年10月24日(火)

昼食費用：1,820円(お1人様・税、サービス料込) 弁当・お茶付

【取消について】

取消・変更は10月18日(水)までをお願いいたします。

10月19日(木)以降は100%のキャンセル料が掛かりますので、ご了承ください。

*昼食費用は旅行契約に該当しません。

*会場内での喫食はご遠慮いただいておりますが、昼食をお申込みの方にはご飲食可能な会場をご用意しております。

旅行条件

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。この条件に定めのない事項は、当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。当社旅行業約款は当社ホームページからご覧いただけます。

この旅行は東武トップツアーズ株式会社グローバル事業部（以下「当社」といいます。）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。旅行契約の内容、条件は、当パンフレットの記載内容、本旅行条件書、確定書面（最終日程表）、並びに当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。

1. お申込み方法・条件と旅行契約の成立

- (1) 当社は、団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から申込みがあった場合、契約の締結・解除等に関する一切の代理権を当該代表者が有しているものとみなし、その団体に係る旅行業務に関する取引は、当該代表者との間で行います。
- (2) 所定の申込書によりお申込みください。
- (3) 旅行契約は、当社が契約を承諾し、旅行代金を受領した時に成立するものとします。
- (4) 障がいのあるお客様、高齢のお客様、妊娠中のお客様など、お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性があります。特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ず事前にお申し出ください。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は、「申込要綱」『1. 大会参加・宿泊・昼食のお申し込みについて』の条件によりお支払いいただきます。これ以降にお申込みの場合は、旅行開始日以前の当社が指定する期日までに支払っていただきます。

3. 旅行代金に含まれるもの

「申込要綱」に記載の宿泊代金です。それ以外の大会参加費、祝賀会参加費は代行收受、昼食代については旅行契約に該当しません。

4. 旅行内容・旅行代金の変更

- (1) 当社は、天災地変、戦乱、暴動、官公署の命令、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他当社の関与し得ない事由が生じた場合においてやむを得ないときは、旅行内容・旅行代金を変更することがあります。天候等の不可抗力により航空機等の運送機関のサービスが中止又は遅延となり、行程の変更等が生じた場合の宿泊費、交通費等はお客様の負担となります。
- (2) お申込みいただいた人数の一部を取消される場合は契約条件の変更となります。実際にご参加いただくお客様の旅行代金が増える場合がありますのであらかじめご了承ください。詳しくは係員におたずねください。

5. 旅行契約の解除

- (1) お客様は、「申込要綱」『1. 宿泊のご案内』に記載の取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。なお、旅行契約の解除期日とは、当社の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた時を基準とします。また、当社は当社旅行業約款の規定に基づき、旅行開始前及び旅行開始後であっても、お客様との旅行契約を解除することがあります。
- (2) お客様のご都合で旅行開始日あるいはコースを変更される場合、また、申込人数から一部の人数を取消される場合も、上記取消料の対象となります。
- (3) 申込人数が最少催行人員に満たないときは、旅行の实施を中止します。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目、日帰り旅行にあっては旅行開始日の前日から起算してさかのぼって3日目にあたる日より前までに旅行を中止する旨を通知します。

6. 旅程管理及び添乗員の業務

- (1) 添乗員は同行いたしません。(2) 必要なクーポン類をお渡しいたします。旅行サービスの提供を受けるための手続はお客様ご自身で行なっていただきます。また、悪天候等によってサービス内容の変更を必要とする事由が生じた場合における代替サービスの手配及び必要な手続は、

お客様ご自身で行っていただきます。

7. 当社の責任及び免責事項

- (1) 当社は、当社又は手配代行者の故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、手荷物の損害については、14日以内に当社に対して通知があった場合に限り、お1人様15万円を限度として賠償します。（当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。）
- (2) お客様が、次のような当社の関与し得ない事由により損害を被られたときは、当社は責任を負いません。①天災地変、戦乱、暴動、テロ、官公署の命令等又はこれらによる日程の変更や旅行の中止 ②運送・宿泊機関等のサービス提供の中止等又はこれらによる日程の変更や旅行の中止 ③自由行動中の事故 ④食中毒 ⑤盗難 ⑥運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更又はこれらによる日程の変更や目的地滞在時間の短縮

8. 旅程保証

- (1) 当社は契約書面及び確定書面に記載した契約内容のうち、次の①～⑧にあたる重要な変更が生じた場合は、旅行代金に1～5%の所定の率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、1企画旅行につき合計15%を上限とし、また補償金の額が1,000円未満のときはお支払いいたしません。

①旅行開始日又は旅行終了日 ②入場する観光地又は観光施設、レストラン、その他の旅行目的地 ③運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更 ④運送機関の種類又は会社名 ⑤本邦内の出発空港又は帰着空港の異なる便への変更 ⑥宿泊機関の種類又は名称 ⑦宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件 ⑧前各号に掲げる変更のうちツアータイトル中に記載があった事項

- (2) ただし、次の場合は、当社は変更補償金を支払いません。①次に掲げる事由による変更の場合（ただし、サービス提供機関の予約超過による変更の場合を除きます。）

ア. 旅行日程に支障をもたらす悪天候、天災地変、戦乱、暴動、官公署の命令、オ. 欠航、不通、休業等運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、力. 遅延、運送スケジュールの変更等当初の運行計画によらない運送サービスの提供、キ. 旅行参加者の生命又は身体の安全確保のために必要な措置

- ②契約書面・確定書面に記載した旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることができた場合。

- (3) 当社は、お客様の同意を得て、金額による変更補償金の支払いに替え、これと同額又はそれ以上の価値のある物品又は旅行サービスの提供をもって補償を行うことがあります。

9. 特別補償

当社は、特別補償規程の定めるところにより、お客様が旅行中に急激かつ偶然の外來の事故により、その身体又は荷物に被られた一定の損害について、補償金及び見舞金を支払います。死亡補償金1,500万円、入院見舞金2～20万円、通院見舞金1～5万円、携帯品損害補償金旅行者1名につき15万円以内。

10. お客様の責任

- (1) お客様の故意又は過失、法令違反、当社の旅行業約款の規定を守らなかったことにより当社が損害を受けた場合は、お客様から損害の賠償を申し受けます。
- (2) お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他旅行契約の内容について理解に努めなければなりません。
- (3) 旅行開始後、パンフレット等に記載された内容と実際のサービス内容が異なると認識した場合、旅行中に事故などが発生した場合は、旅行地においてすみやかに当社又は旅行サービス提供機関にお申し出ください。

11. 個人情報の取扱い

- (1) 当社は、旅行のお申込みにあたってお預かりするお客

様の個人情報につきまして、お客様との連絡、お申込みいただいた旅行の手配と旅行サービスの提供、当社の旅行契約上の責任や事故時の費用等を担保する保険手続のために利用させていただくほか、お客様への商品やキャンペーンのご案内、ご意見・ご感想等のアンケートのお願い、お客様のお買物の便宜、データ処理、旅行参加時におけるご案内のために利用させていただきます。

- (2) 当社は、本項（1）の利用目的の範囲内で、個人情報の取扱いについて当社と契約を締結している運送・宿泊機関、保険会社、免税品店などの土産物店、当社が旅行手配を委託している手配代行者、当社募集型企画旅行販売委託会社あるいはデータ処理や案内業務を委託している業者等に対し、お客様の氏名、パスポート番号ならびに搭乗される航空便名等、年齢、性別、住所、電話番号、国籍等の個人情報や、あらかじめ電子的方法で送信する等の方法により提供させていただきます。また、事故等の発生に関連し警察の捜査時の資料提供及び国土交通省・観光庁その他官公署からの要請により個人情報の提供に協力する場合があります。

(3) 当社は、旅行中に傷病等があった場合に備え、お客様の旅行中の国内連絡先の方の個人情報をお伺いしてあります。この個人情報はお客様に傷病等があった場合において、国内連絡先の方に連絡の必要があると当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、国内連絡先の方の個人情報当社に提供することについて、国内連絡先の方の同意を得るものとします。

- (4) 申込書、参加者名簿、お伺い書等の記載内容に誤りがあった場合、旅行の手配やサービスの提供等に支障を来す恐れがありますので、正確な記入をお願いします。お申込みいただく際には、これら個人情報の提供についてお客様に同意いただくものとします。

(5) 個人情報の利用目的の通知、個人情報の開示、個人情報の訂正・追加・削除、個人情報の利用の停止、個人情報の消去又は第三者への提供の停止等をご希望の場合は、取扱事業所へお申出ください。なお、個人情報管理責任者は当社コンプライアンス室長となります。

12. お客様の交替

お客様は、当社の承諾を得て、契約上の地位を別の方に譲り渡すことができます。ただし、交替に際して発生した実費についてはお客様にお支払いいただきます。

13. その他

- (1) 当社はかかる場合も旅行の再実施はいたしません。
- (2) この旅行条件・旅行代金は2023年5月12日現在を基準としております。

旅行企画・実施（お申込・お問い合わせ先）

観光庁長官登録旅行業第38号 JATA 正会員・ボンド保証会員

東武トップツアーズ株式会社

グローバル事業部

〒160-0023

東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿3 4147 16 階

電話番号 03-5348-2700

FAX 番号 03-5348-2701

営業日・営業時間：平日 09:30～17:30

休業日：土・日・祝日

株式会社東武
株式会社JATA

総合旅行業務取扱管理者：鈴木 信人

旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がありましたら、遠慮なく旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

(2017.6版)